

2021年6月14日  
日本銀行長崎支店



Bank of Japan Nagasaki Branch

## 長崎県の金融経済概況

(2021年6月公表分)

### 【概況】

長崎県の景気は、緩やかに持ち直しているが、感染再拡大の影響から足踏み感がみられている。

最終需要面をみると、個人消費は、サービス消費を中心に下押し圧力が強まっている。観光は、落ち込んだ状態となっている。住宅投資は弱い動きとなっている。公共投資は高水準で推移している。設備投資は、大型案件の一巡から一服感がみられるものの、引き続き堅調に推移している。

生産は持ち直している。雇用・所得環境は弱い動きとなっている。消費者物価指数は前年を下回った。

#### 【本件に関する問い合わせ先】

日本銀行長崎支店総務課

850-8645 長崎市炉粕町32番地

TEL : 095-820-6110 FAX : 095-820-0299

本資料は当店ホームページ (<http://www3.boj.or.jp/nagasaki/>) にも掲載しています。

## 1. 需要項目別動向

個人消費は、サービス消費を中心に下押し圧力が強まっている。

4月の商業動態統計は、前年を上回った。5月の乗用車新車登録台数は、前年を上回った。

観光は、落ち込んだ状態となっている。

4月の主要ホテル・旅館宿泊者数、主要観光施設入場者数は、前年を上回った。

住宅投資は、弱い動きとなっている。

4月の新設住宅着工戸数は、前年を上回った。

公共投資は、高水準で推移している。

4月の公共工事請負金額は、前年を下回った。

設備投資は、大型案件の一巡から一服感がみられるものの、引き続き堅調に推移している。

4月の建築物着工床面積は、前年を上回った。2021年度の設備投資（2021年3月短観）は、前年度を上回る計画となっている。

## 2. 生産

生産は、持ち直している。

主要業種別にみると、電子部品・デバイスが回復している。機械・重電（原動機、大・中型モーター、冷熱機器）は、減少している。大手・中堅造船は、横ばい圏内で推移している。中小造船は、更新需要等を背景に高水準の受注残となっており、高操業が続いている。

### 3. 雇用・所得

雇用・所得環境は、弱い動きとなっている。

4月の有効求人倍率は、1.04倍となった。3月の雇用者所得は、前年を上回った。

### 4. 物価

4月の消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、長崎市）は、前年を下回った。

### 5. 金融

4月の総預金および貸出金は、いずれも前年を大幅に上回った。

### 6. 企業倒産

5月の県内企業倒産（負債総額10百万円以上）は、件数は前年並みとなった一方、負債総額は前年を下回った。

〈 景気判断の比較 〉

	前回 (2021年5月公表分)	今回 (2021年6月公表分)
景気全体	緩やかに持ち直しているが、足もとでは感染再拡大の影響から足踏み感がみられている。	緩やかに持ち直しているが、感染再拡大の影響から足踏み感がみられている。
個人消費	サービス消費を中心に下押し圧力が強まっている。	サービス消費を中心に下押し圧力が強まっている。
観光	落ち込んだ状態となっている。	落ち込んだ状態となっている。
住宅投資	弱い動きとなっている。	弱い動きとなっている。
公共投資	高水準で推移している。	高水準で推移している。
設備投資	大型案件の一巡から一服感がみられるものの、引き続き堅調に推移している。	大型案件の一巡から一服感がみられるものの、引き続き堅調に推移している。
生産	持ち直している。	持ち直している。
雇用・所得	弱い動きとなっている。	弱い動きとなっている。

(注) 下線は変更箇所。